

介護施設（特別養護老人ホーム、老人保健施設、グループホーム、デイサービス事業所）、訪問介護事業所、障がい者施設、病院等での介護業務ができる。また、救急対応の知識を兼ね備えた介護従事者として、幅広い福祉分野で即戦力となる人材を育成。意欲的で心豊かな人材の育成。

対象者	<p>一般求職者 (公共職業安定所長の受講指示・受講推薦又は支援指示が受けられる方)</p> <p>※ 過去1年以内に公共職業訓練を受講された方は応募できません。 (類似の訓練の受講履歴又は同等の資格を有する者も除きます)</p> <p>※ 就職意欲があり、早期就職(訓練修了後3ヶ月以内)を目指す方</p> <p>※ 就職意欲があり、原則、全訓練日程を受講できる方</p> <p>※ 資格検定予定に定める目標資格を取得し、スキルアップを目指す方</p> <p>※ 雇用保険受給者で要件を満たしている方は、受講手当・通所手当が支給されます。</p>
募集定員	<p>20名</p> <p>※ 応募者が少ない場合は訓練を中止することがあります。 ※ 応募者が定員の2倍を超えたときは抽選を実施し、受験者を決定します。</p>
訓練期間	<p>令和6年9月12日(木)～令和7年3月11日(火)</p> <p>※ 社会情勢を鑑み、変更または中止になる場合があります。</p> <p>■ 訓練日：月～金曜日(休日：土・日・祝日・休校日)</p> <p>■ 訓練時間：9時15分～16時50分(1日、6時限)</p> <p>※ 施設実習時には、実習先の実施時間帯となります。(例 9:00～16:00)</p>
訓練実施場所	<p>サンシャイン総合学園 札幌市中央区北5条西6丁目1 第2北海道通信ビル9階</p>
取得可能資格	<p>介護福祉士実務者研修、福祉用具専門相談員、救急法救急員</p>
主な就職支援	<p>職業紹介、職業相談、履歴書や職務経歴書の作成指導、面接指導、求人情報の提供等</p>
費用	<p>受講料は無料 (但し、テキスト代は別途かかります。)</p> <p>テキスト代 14,080円 金額は税込です。</p> <p>※ 資格取得にかかる法定講習であって、無料補講等困難な場合、個人費用負担が1時間あたり2,000円かかります。 ※ 金額は変更になる場合があります。</p>
応募方法	<p>所轄の公共職業安定所で相談のうえ、入学願書と返信用封筒を提出してください。 (受講決定後に、入校辞退することのないように、よく検討のうえ応募してください。)</p> <p>■ 募集期間：令和6年7月12日(金)～8月13日(火) (受付は月～金の午後5時まで)</p> <p>※ 入学願書は公共職業安定所にあります。 ※ 入学願書には写真(縦3.5cm×横3cm・1枚)が必要です。 ※ 提出された入学願書・写真は返却しません。 ※ 抽選結果及び選考日時をお知らせするため「長3」(縦23.5cm×横12cm)封筒に必要事項(郵便番号、住所、氏名)を記入し、84円切手を貼付してください。 ※ 選考日前々日までに選考通知が届かない場合は、下記の実施主体に連絡してください。</p>
説明会	<p>■ 7月19日(金) 11時～12時 ■ 8月6日(火) 11時～12時</p> <p>■ 7月31日(水) 11時～12時</p> <p>※ 事前にお電話で予約をお願いします。⇒ TEL011-232-2301 (受付時間 8時30分～17時 ※日・月・祝日除く)</p>
選考	<p>■ 実施日：令和6年8月26日(月) 予定</p> <p>筆記試験(義務教育修了程度の国語と数学)と面接を行います 例：国語…漢字の読み書き、四字熟語など 数学…四則計算、分数・小数・面積・体積計算など</p>
合否通知	<p>令和6年9月4日(水) 発送予定 (本人に郵送で通知します)</p> <p>※ 電話での結果問合せにはお答えできませんので、ご了承ください。</p>
問い合わせ	<p>所轄の公共職業安定所又は 株式会社サンシャイン 札幌市中央区北5条西6丁目1 第2北海道通信ビル9階 電話番号 (011)232-2301 担当者 マスザキ</p>
実施主体	<p>MONOテク札幌(北海道立札幌高等技術専門学院)能力開発総合センター 札幌市東区北27条東16丁目 電話番号 (011) 781-7192 この訓練は、北海道が実施主体となり、民間の教育訓練機関に委託して実施する公共職業訓練です。</p>

介護実務科
4

「介護実務科④」 訓練計画

委託先：株式会社サンシャイン

MONOTEK札幌（北海道立札幌高等技術専門学院）

1. 訓練科名	介護実務科④
2. 訓練定員	20名
3. 訓練期間	令和6年9月12日（木）～令和7年3月11日（火）
4. 訓練時間	620時間
5. 訓練目標	介護従事者としての職業倫理や態度を養い、施設介護および訪問介護の実務者に必要な幅広い知識および技能・技術を習得し、施設介護職・訪問介護員の仕事に従事する。
6. 取得資格	介護福祉士実務者研修、福祉用具専門相談員、救急法救急員
7. 仕上がり像	介護施設（特別養護老人ホーム、老人保健施設、グループホーム、デイサービス事業所）、訪問介護事業所、障がい者施設、病院等での介護業務ができる。また、救急対応の知識を兼ね備えた介護従事者として、幅広い福祉分野で即戦力となる人材を育成。意欲的で心豊かな人材の育成。
8. 就職想定	特別養護老人ホーム・老人保健施設・グループホーム・デイサービス事業所・訪問介護事業所・障がい者施設等での介護業務、病院での看護助手

訓練内容

	教科項目	時間	訓練内容
			入学式・修了式
学	社会	16	オリエンテーション(5)、就職支援(11)
	人間の尊厳と自立・社会の理解	42	人間の尊厳と自立(5)、社会の理解Ⅰ(6)、社会の理解Ⅱ(31)
	介護の基本的理解とリスクマネジメント	31	介護の基本Ⅰ(10)、介護の基本Ⅱ(21)
	介護におけるコミュニケーション技術	26	コミュニケーション技術(20)、コミュニケーションワーク(6)
	生活支援技術	11	利用者の心身に合わせた介護、福祉用具等の活用、環境整備(8)、ターミナルケア(3)
	介護過程の基礎知識と応用	52	介護過程Ⅰ(20)、介護過程Ⅱ(26)、介護過程Ⅲ(6)
	老年期の疾病と認知症・障害の理解	98	発達と老化の理解Ⅰ(10)、発達と老化の理解Ⅱ(20)、認知症の理解Ⅰ(10)、認知症の理解Ⅱ(21)、障害の理解Ⅰ(11)、障害の理解Ⅱ(21)、認知症の理解(5)
	介護に関わるこころとからだ	36	こころとからだのしくみⅠ(6)、こころとからだのしくみⅡ(30)
	医療的ケアの理論	53	医療的ケア実施の基礎
	福祉用具知識	35	福祉用具と福祉用具専門相談員の役割(2)、介護保険制度等に関する基礎知識(4)、高齢者と介護・医療に関する基礎知識(16)、福祉用具に係るサービスの仕組みと利用の支援に関する知識(7)、福祉用具の利用の支援に関する総合演習(5)、修了評価試験(1)
	学科小計	400	
実	生活支援の技術と環境整備	45	生活支援技術Ⅰ(15)、生活支援技術Ⅱ(30)（移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔、睡眠、終末期の介護）
	介護過程Ⅲ（演習）	39	介護過程の展開の実際、介護技術の評価
	こころとからだのしくみⅡ（演習）	48	こころとからだのしくみⅠ(18)、介護に関係した体の仕組みの基礎的理解(移動、移乗、食事、入浴、清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔)こころとからだのしくみⅡ(30)、介護・連携等の留意点(移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔、睡眠、終末期の介護)
	医療的ケア実践演習	30	医療的ケア実施の基礎、喀痰吸引（基礎的知識・実施手順）、経管栄養（基礎的知識・実施手順）、喀痰吸引演習（口腔、鼻腔、気管カニューレ内部）、経管栄養演習（胃ろう、腸ろう、経鼻経管栄養）、救急蘇生法演習 ※シミュレータ装置による演習となります。
	福祉用具実技	16	個別の福祉用具に関する知識
	救急法	18	心肺蘇生法、AED使用法、止血法、包帯法、固定法、搬送及び救護事故防止、人工呼吸や胸骨圧迫方法、検定
	施設実習	24	介護実習
	実技小計	220	
	合計	620	

※上記の他に、キャリア・コンサルティングの時間を別途放課後等に設定